

お忙しくても、約 2 分間で読めます

# ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

## 経営者への活きた言葉

### 低賃金の雇用増加が目立つ 藤原 裕之 (日本リサーチ総合研究所主任研究員)

1. 総務省が発表する完全失業率は 2014 年 10 月、3.5% (季節調整値) と 1997 年以来の低水準にある。失業率の改善それ自体は、日本経済にとって明るい要素だ。ただ、日本の雇用と賃金には今、「経済のフラット化」と「人手不足」という大きな二つの構造変化で進行している。経済のフラット化とは、新興国への雇用のシフトと IT 化による労働の代替を意味し、格差拡大の一因ともなっている。
2. 雇用の中味は大きく変化している。職業別に 2009 年と 2013 年の雇用数を比較すると、介護士などの「介護サービス」(30 万人増)、看護師などの「保健医療」(29 万人増)、「清掃」(15 万人増)、「飲食物調理」(14 万人増) と、社会福祉や飲食などで雇用が大きく増加する一方、「一般事務」(26 万人減)、「製品製造・加工調理」(25 万人減)、「機械組み立て」(16 万人減)、など、製造業を中心に雇用が顕著に減少している。
3. 雇用が増えた職種の特徴は、賃金が平均より低く非正規雇用が多い点にある。年間所得 (給与・手当) が、400 万円超の層の割合が減少する一方、400 万円以下の低所得者の割合が増加しており、特に 200 万円以下の増加が顕著だ。また、「人手不足」は、低賃金・長時間労働を事実上強制する「ブラック企業」の問題として注目されるが、実は地方では何年も前から存在していた。バスの運転手や介護・福祉などの職種で恒常的人手不足状態にある。  
(参考:「エコノミスト」2014 年 12 月 23 日号)

## 経営者のための理念・哲学

### 経済の真義

#### 童門 冬二 (作家)

1. 多くの改革者が「ケチ」と「儉約」を区別している。両者とも「節約」をする。余らせた分の使い方によって分かれる。ケチは自分のためにしか使わない。儉約は他者、商人であれば客のために使う。改革者とは有名な上杉鷹山はすべて領民のために使った。
2. 江戸時代、名君といわれた大名や役人は「経済」という言葉を道徳と結び付けた。「乱れた社会をととのえ (経)、苦しんでいる民を救う (済)」のが、経済の真義と受け止めていたのだ。したがって単なるそろばん勘定ではない。バランスシートに生じた赤字をゼロにすれば改革は成功だと考えなかった、不況によって生じている人間の「心の赤字」も克服しなければ、真の改革とはいえないと考えていたのである。そうなると改革には当然「経済の真義が生かされているのかどうか」が問題になってくる

(参考:「週刊東洋経済」: 2014 年 10 月 4 日号)

## 人事・労務について

### 競争は厳しく苦しいもの

#### 野依 良治

#### (理化学研究所理事長・2001 年ノーベル化学賞受賞)

1. ノーベル賞受賞者の共通点は、目標に向かうひたむきさ。この目標設定こそが非常に重要です。独創的で思い入れのある課題を決めたら、ぶれずに研究に打ち込むしかない。「独創性」という言葉は、「独り創意的である」という漢字を使います。だから設定テーマが独創的であればあるほど孤立無援になります。生きにくいかもしれないし、多数派優位だからいじめられるかもしれない。それでも、少数派であることを誇りに、やり続けるしかありません。
2. 研究課題の重要性が認知されると、一斉に競争が入ってきて大競争になります。ヒトや装置に投資して、一気呵成に研究を進めないと勝ち残れません。ここを乗り越えないと最終的な成果を手中に収めることはできないのです。競争は厳しく、苦しいものです。心の抛り所は、アイデアがユニークであること、あるいは、自分には人にはマネのできない技術力を持っていると思うことです。

(参考:「日経ビジネス」2014 年 10 月 27 日号)

## 古典に学ぶ

### それぞれ長所と短所がある

(解説) 天も地もすべての事を成しとげることにはできない。聖人も何もかもできるわけではない。万物も、その一つ一つが何にでも役立つわけではない。天は万物を覆う働きをする。地は万物をのせる働きをする。聖人は人を教化する。万物はそれぞれの性質に応じて役だっている。天にも、地にも、聖人にも、物にも、それぞれ長所と短所がある。天は物をのせられない。地は人を教化できない。聖人は物の性質にさからえない。みな、それぞれのあたえられた性質にもとづいて働けるだけだ。

(参考: 奥平卓・大村益夫訳「老子・列子」: 徳間書店)